

# HT7800 使用方法（ユーザー用）

※電子顕微鏡はデリケートな機器です。使用方法を十分に理解してからご使用ください。  
疑問点があればすぐにスタッフまで！！

- ① **EVAC ボタン ON** を確認
- ② **COL と PC を ON** に . . . 同時にチラーが動き出す  
※暗室のエアコンを冷房で運転
- ③ PC が起動したら **HT7800 のアイコン** をクリック
- ④ **試料ホルダーの設定**

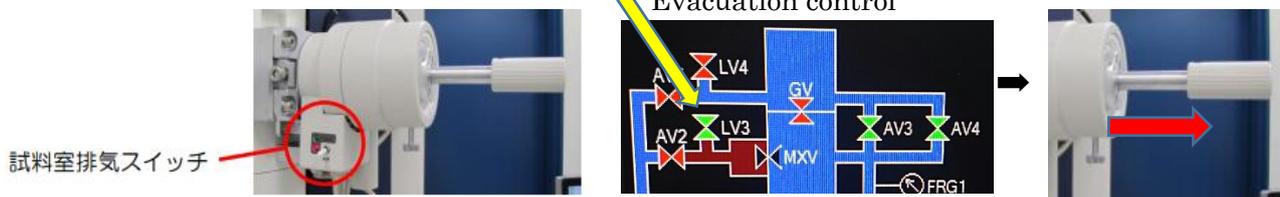


STAGE OPERATION ➔ ホルダー  
➔ Present ➔ **MS2** . . . 3 枚用 40 度 (**SS** . . . 1 枚用 70 度)

※MS2 を選んだときは SPECIMEN で 1~3 を選ぶ

## ⑤ 試料ホルダーの取り出し

試料室排気スイッチを **Air** にして、**LV3 が緑** になったら引き抜く  
Evacuation control



## ⑥ 試料ホルダーの挿入

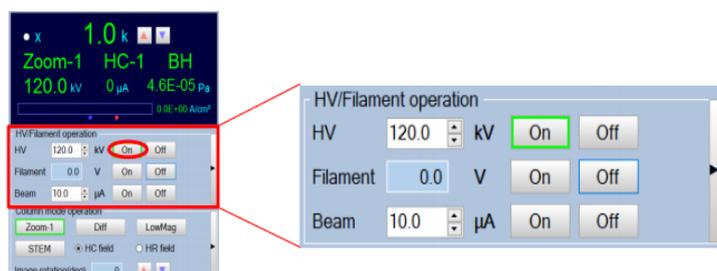
試料ホルダーにグリッドをセットしたら、グリッドが落ちないことを確認し、  
当たるところまで挿入して、試料室排気スイッチを **EVAC** にする。

緑ランプが点き、**ブザーが鳴ったら緑ランプが点灯している間に**試料ホルダーを**時計方向**  
に一杯まで回転させ、**ゆっくりと止まる位置まで手を添えて吸い込まれる**ようにする。  
続いて試料ホルダーを**反時計方向**に止まるまで回し、**また吸い込まれる**。



## ⑦ HV の数字を入れて ON

電圧がかかったら、Filament も ON に  
(電圧はゆっくり上がっていく)



## ⑧ 観察手順

立ち上がりは**スクリーンカメラ**になっている

※この時点で**レンズリセット**を押す

※スポットは左に回すと小さくなるように調整する

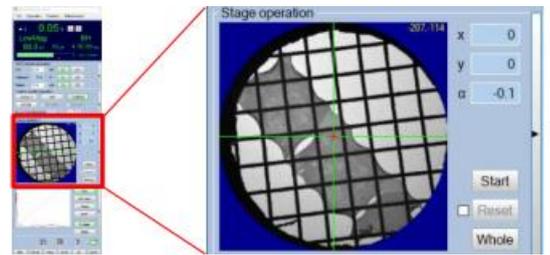
### ● whole view グリッド全体を記録させる

対物レンズを開放する

スクリーンカメラのまま whole ボタンを押す

対物レンズを3番にする

(0.5k の倍率で X・Y を合わせる)

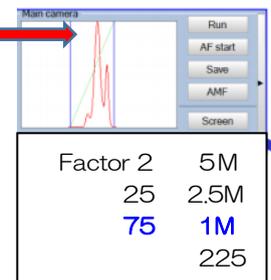


スクリーンカメラ観察後、高感度・高精細の観察は **Main カメラ** に切り替える。

(ヒストグラムが**真ん中弱**になるように BRIGHTNESS つまみで調整する)

### ● 保存設定

Operation → Camera operation →  
File → Quick save file setting (保存先の設定)  
jpg にするときは Image quality を設定



### ファイル名の設定

カメラオペレーション → File にある項目をチェックする。

### 印字の設定

カメラオペレーション → Image → Embed of property

→ Custom で要るものをチェックする

### コントラストの調整

カメラオペレーション内の capture parameter

※スクリーンとメインで別々に設定する。

例は Main →

大きいほど硬くなる

例	2000~5000
	2000~5000
	75

### ● 撮影 SAVE ボタンで撮影

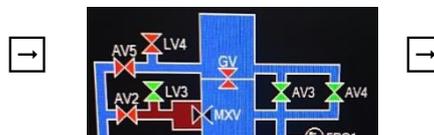
※フォーカスは FINE を消し、一旦**右**に回してから**左**に回しながら合わせるとよい

### ● 終了操作: Beam OFF → HV OFF → 試料を抜いて再挿入 (EVAC を押してピー音が鳴っても放っておく)

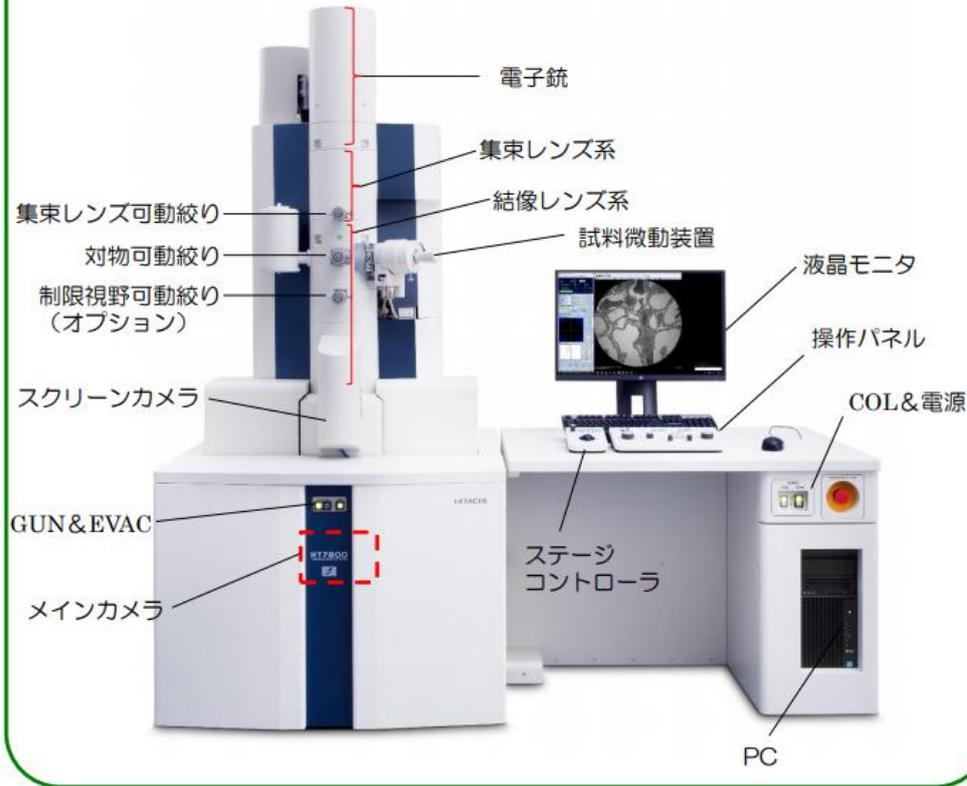
→ COL を切る → 切れてから PC シャットダウン

### 試料ホルダーの抜き方:

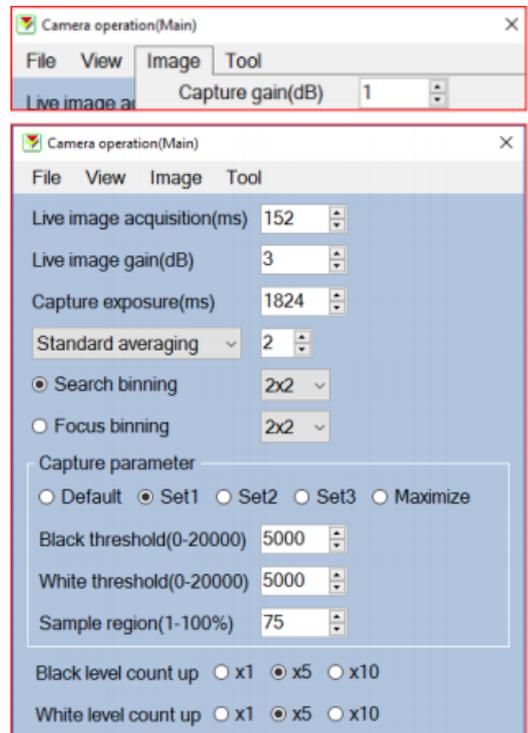
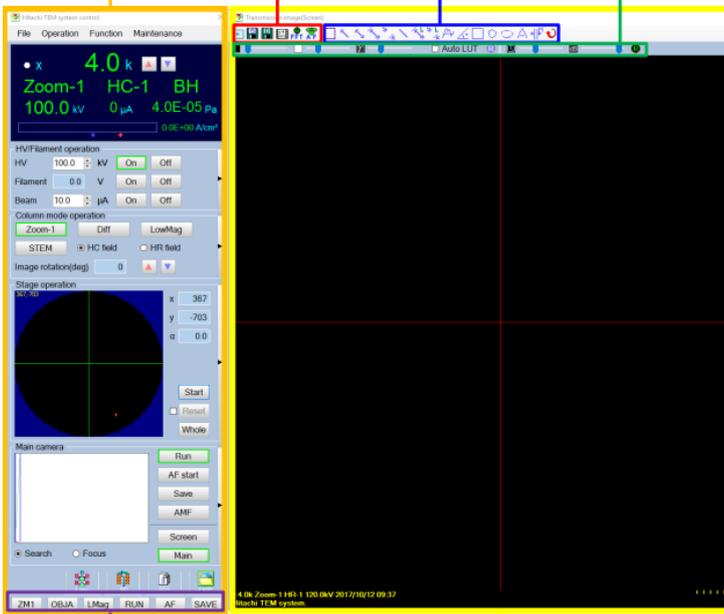
試料ホルダーを**引っ張り**、止まったら**右へ** → また**引っ張って止まったら左へ止まる**  
**まで回す** → 試料室排気スイッチを **Air** にして、**LV3 が緑になったら引き剥く**



# HT7800の外観と各部の名称



## メインメニュー 画像取得 計測機能 カメラパラメータ



倍率 (Magnification) 明るさ (Brightness) アライメント (Alignment) フォーカス (Focus)